

(別紙4(2))

事業所名 アメニティホーム塩釜

目標達成計画

作成日: 令和 3年 9月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	認知症を専門的に支援しているにもかかわらず他からの要望などがもつとあっても良いと思っている	認知症(認知症以外でも介護についてでも)介護など困っていることや相談事に気軽に頼ってもらえる場でありたい	施設でのイベントなどに近隣の方や自治体の方に参加してもらい知ってもらう地域のコミュニティや催しにどんどん参加しコミュニケーションを図っていく	12ヶ月
2	13	今年もコロナの影響で研修など中止になったりしているので職員のキャリアアップをもっと遂行していきたい	研修や勉強の機会を増やし職員・パート全員のレベルアップを目指す	研修や勉強会の情報を収集し参加してもらう	12ヶ月
3	29	地域資源がまだまだ把握できていないものが沢山あるのでコロナ禍でも活用できる資源を探していきたい	安全で豊かな暮らしを楽しむことができる	職員やご家族にも協力を得て情報を集めていく	6ヶ月
4	35	毎年の課題ですが災害のニュースなどを見ていると実際現実になったときに落ち着いて対応できないのではないかと心配になる	知識や訓練を身に着け焦らず適切な対処が出来るようになる	様々な災害やハプニングを想定した研修などを取り入れ勉強や訓練を定期的に行う	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。